

ダムの堆砂(2)
【青蓮寺ダムの堆砂量】



1 取り除く



2 取り除く



3 下流へ出す



4 土砂ワラシレ



5 土砂の流出防止のための植林の実施



取り除いた土砂はコンクリート用の砂利や盛土材として有効利用します。

土砂をワラシレ機によってダム湖に送られ、湖底にため込まれるため、取り除く必要はありません。

運送機などを利用して、ダム湖の底に溜まった土砂を取り除きます。

水が押し、コトバコンベア機によって土砂を湖底から取り除き、下流へ送ります。

洪水時にその力を活用してダム湖に溜まった土砂を湖底から下流へ移動します。

土砂の流出防止のための植林の実施

貯砂ダム




堆砂前

堆砂状況



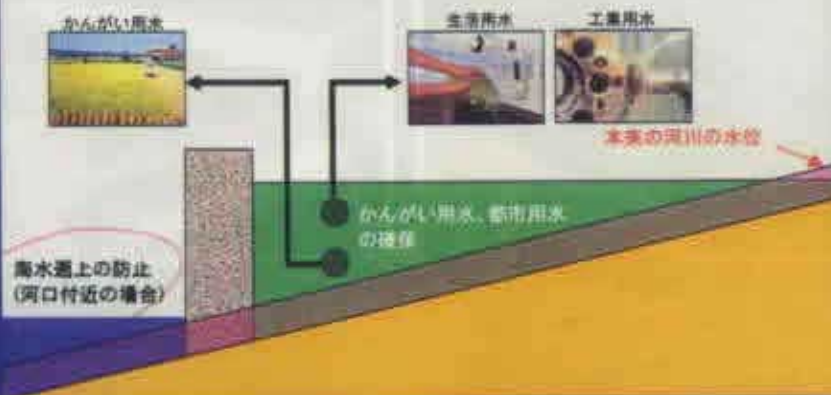
堰の機能

1. 集水(取水位を確保)
.....農業用水、発電
2. 可動堰と固定堰



堰の役割

堰は、河川の水を貯めて、生活用水や農業用水に使う水を取りやすくします。





固定堰と可動堰



堰の種類

構造別

可動堰

固定堰

機能別

治水

上・工業用水

農業用水

発電

潮止め

その他



可動堰の例



淀川大堰



固定堰の例



大河原堰堤(発電)



堰に設置された魚道の例(九頭竜川鳴鹿大堰)

●魚道の構造



●新ろアコダート



●デコーラス式魚道



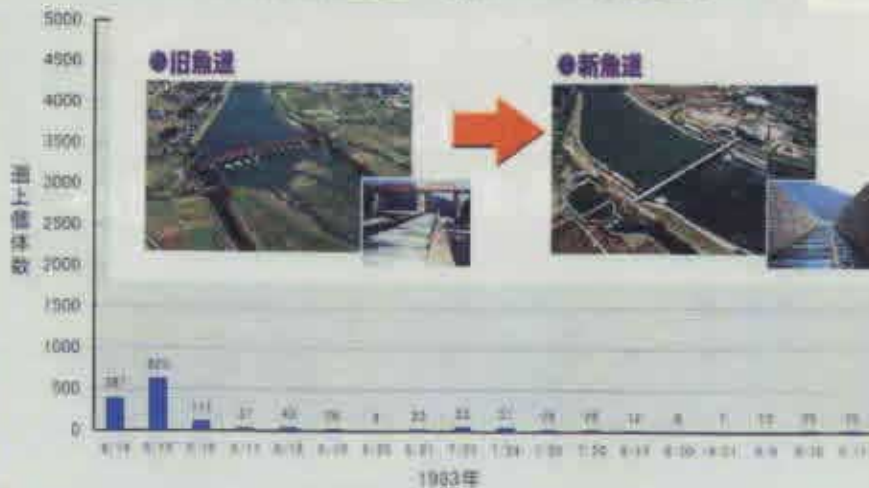
●階段式造成および人工引込魚道



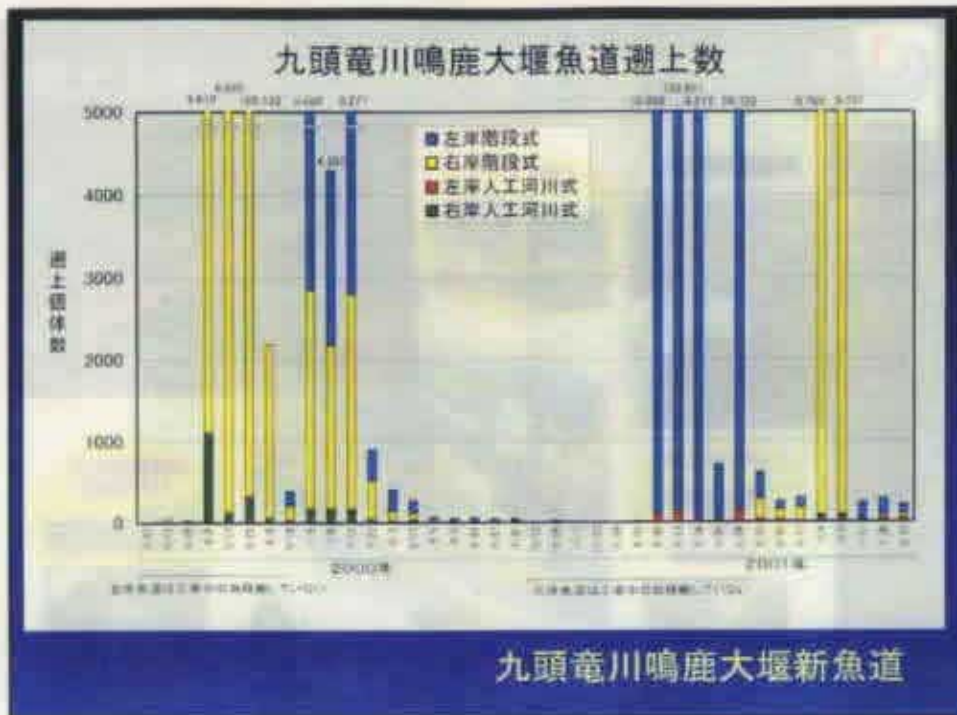
●魚道イメージ



旧堰魚道遡上数(1993年調査)



九頭竜川鳴鹿大堰(旧魚道)



国土交通省における 公共事業改革の取り組み

H13. 6. 21



“新規開発”から“ストック活用”へのダム事業の転換

○大規模ダム事業については実施計画調査の新規着手を凍結

○事業中ダムについては水需要の必要性等を厳正に吟味して事業を継続

- 既存ストックの積極活用
- 需要の増分化・ミティゲーションの実施により自然と共生



例えば、中央に高水防壁ダムに代わり調整池ダムの設置を義務化する等の取組により、既存ダムの機能強化や、新ダムで治水



ダム事業の流れ

6月21日 大臣発表
実施計画調査の新規着手を凍結
(予備調査→実施計画調査)

予備計画調査

実施計画調査

建設工事

現在の各ダムの状況

猪名川総合開発事業
大戸川ダム建設事業
天ヶ瀬ダム再開発事業

水資源開発公社事業
(川上ダム、丹生ダム)



水資源に関する行政評価・ 監視結果に基づく勧告

H13. 7. 6

総務省



勧告事項

1. 的確な水資源開発基本計画の策定
 - 基本計画における水需要の見通しとその実績とがかい離
 - 的確な需要見通しとするため、推計精度の向上を図ることが必要
2. 水資源の有効利用
 - (1) 水の用途間転用の推進
 - (2) 水利用の適正な管理
 - (3) 堆砂対策の推進
3. 水資源開発公団の実務等の合理化・効率化
4. その他
 - (1) 洪水調整協議会の設置の推進
 - (2) 樹林帯区域及び保安林の指定によるダム湖周辺の保全
 - (3) 水資源開発施設の適切な維持管理等の推進